

編集後記

環境科学部教員・職員のみなさん、学位授与者の皆さん、その他関係する方々のご協力により、年報第17号を発行することができました。

今年は「世界に広がる環境科学部の教育・研究」を特集テーマに、多くの寄稿を頂きました。新たなインターネットツールの普及や人的交流の活性化などに後押しされたグローバル化は、大学にも強い刺激を与えています。本学が目指すべきものの一つには、県立大学として地域へ貢献することにあります。地域から世界に向けた発信も当然期待されているはずです。特集では、学部教員が関わってきた国際交流について、多くの事例が紹介されています。その中に、今後どのような国際交流が必要なのか、新たに海外の研究者と連携をとる場合にどのように進めていけばよいのか、という問いに対して多くのヒントが含まれていると感じています。本学部の教育と研究の多面的な視野を広げるための一助になれば幸いです。

学部報の収録期間は、前号（第16号、2011年）までの1月～12月から、年度に合わせた4月～翌年3月に変更することになりました。本号は過渡期となるため、2012年1月から2013年3月の15か月間を収録期間としています。

環境科学部年報委員会

委員長 須戸 幹
委員 後藤 直成（環境生態学科）
香川 雄一（環境政策・計画学科）
高田 豊文（環境建築デザイン学科）
皆川 明子（生物資源管理学科）

環境科学部 環境科学研究科 年報第17号 **世界に広がる環境科学部の教育・研究**

発行日 2013年3月31日
発行所 滋賀県立大学環境科学部
〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町2500
Tel 0749-28-8301
発行人 増田 佳昭
印刷所 富士印刷株式会社
表紙写真 セビーリヤ大学・滋賀県立大学の国際
建築ワークショップ（2013年1月、ス
ペインセビーリヤ大学にて（高田氏提供）